

図書館員のひみつの本棚 第79回

今月は子ども読書フォーラムが開催されました。今回はフォーラムでもご紹介した「図書館員が選んだ100冊の絵本」からの1冊です。

『はろるととむらさきのくれよん』

クロケット・ジョンソン／作 岸田 衿子／訳 文化出版局 1972年 894円

<お勧め年齢>

幼稚園★★★ 小低学年★☆☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年☆☆☆ 中学生☆☆☆
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

あるばん、つきよのさんぽがしたくなっはろると。むらさきのくれよんでつきとみちをかいてさんぽにでかけた。とちゅうでちかみちをしたはろるとはちいさなもりへ。りんごのきをいっぽんだけかいたけど、そこにはばんをすどらごんが。

みまもってくれるつきとむらさきのくれよんといっしょに、はろるとのたのしいさんぽはつづきます。

<子どもに手渡すときのポイント>

21cm×14.5cmに64ページと大勢にむけてのよみきかせには向かない絵本ですが、リズムカルな文章はぜひ声に出して読んであげてください。夜寝る前にベッドの中で読んであげてもいいかもしれません。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみてください。



子ども図書館 重村 さやか